

岩沼市民バス運行計画（案）（概要版）

1. 運行計画について

（1）計画策定の背景と目的

市民バスは、平成11年から路線バスの廃止を受けた代替交通とスクールバスとしての役割を担い、運行してきました。市内各地区から岩沼駅および市中心部への移動を主として、現在、年間約12万人に利用されています。しかし、高齢化の進展により将来運転できない方が増加すると考えられ、運行体系の見直しが必要と考えられます。

本計画では、高齢者等の日常生活の足を確保しながら便利で利用しやすく、将来に持続可能な公共交通網の考え方を示し、バス路線網の見直し、岩沼デマンドタクシーの運行見直し及びAⅠ技術を活用した運行を検討し、岩沼市にふさわしい公共交通体系の実現を目指すものです。

（2）本計画の位置づけ

本計画は、「いわぬま未来構想」をはじめとした市の各種計画における施策との連携・調整を図り策定しています。

（3）計画区域と計画期間目標年次

本計画の計画区域は岩沼市全域とし、計画期間は令和6年度から令和12年度までの7年間とします。

2. 市民バスの課題

課題① 新設された公共施設、既存の生活利便施設や病院を考慮した路線検討が必要です。

- 新規公共施設や利便性の高い施設（病院やスーパー）への新設バス停設置要望が多いため、新規バス停の設置、既存バス停の位置の見直しやルートの変更を検討します。
- 乗車している人数が少ない路線、利用者の少ないバス停の見直しを検討します。
- 路線形式が循環型のため、行きと帰りで移動時間が異なり遠回りとなる場合があることから、循環型から放射型に変更することを検討する必要があります。
- 金蛇水神社や千年希望の丘等、利用が期待できる場所へ立ち寄るルートを検討します。

課題② 朝と夕方に便数増加の要望が多く、さらにJRの時刻表とバスの時刻表が合致していないことから、朝夕の運行と時刻表の見直しが必要です。

- 利用頻度の少ない路線を見直し、朝と夕方の増便について検討します。
- 朝と夕方の通勤通学需要に合わせた路線バス（急行便）を設け、市内の需要に対応した運行を計画します。
- JR時刻表を意識し、バス時刻表を再検討します。

課題③ 路線にあったバス車両の大きさ、わかりやすい行き先の表示、岩沼市らしいデザインの検討が必要です。また、支払い方法の多様化に対応したシステムの導入が必要です。

- 現在の車両は大きく、狭い道の通行が困難なため、利用実態を考慮しながら車両の大きさを検討します。
- 現金以外の支払いを希望する声が多いため、ICカードや回数券、キャッシュレス決済の導入を検討します。
- バス車両がわかりにくい（認識し難い）、行先がわかりにくいといった状況を踏まえ、バス車両のデザインと行先の明示方法を検討します。

課題④ 近年の市民生活に沿った運行が求められていることから、路線バスや岩沼デマンドタクシーに加え、新たな技術を活用した運行計画が必要です。

- 令和3年度に実施した実証運行（岩沼AⅠ運行バス）の結果を踏まえた新たな運行計画を展開します。なお、新たな技術を導入するにあたっては、市民に対する事前の周知活動や情報弱者へのフォローアップ活動を徹底します。
- 「岩沼デマンドタクシー」の認知度が非常に低く、現在の市民ニーズに合致していない状況です。今後も継続して利用者拡大に向けた周知活動を実施します。

3. 改善方針

市民バスの課題を踏まえ、改善方針を以下の通りとします。

改善方針

高齢者にやさしいバス交通を目指します。
～移動手段のない市民が安心して生活できる「やさしい」バス体系づくり～

バス交通を検討する上でのポイント

○高齢者等の日常生活の足を確保することを目的に、路線運行（路線バス）と区域運行（岩沼デマンドタクシー、岩沼AⅠバス）を行います。路線運行は、普通便と急行便に分けて定時定期路線の運行を行い、区域運行では路線運行を補完する形でオンデマンド運行を行うことで、効率的かつ利便性の高いバス交通を目指します。

■路線運行（路線バス）

- 中心部循環運行、東西運行の継続 → 利便性の維持
- 朝夕に特化した急行便の運行 → 効率性の向上
- 路線バス（大師線、南長谷線）とスクールバス機能の分離 → 効率性の向上
- わかりやすさを意識した路線名称・バス停名称の変更 → 利便性の向上
- 利用者ニーズに応じた運行時間の見直しやバス停の新設または位置の見直し → 利便性の向上

■区域運行（岩沼デマンドタクシー、岩沼AⅠバス）

- DX社会に対応したAⅠ技術を活用したオンデマンド運行 → 利便性・効率性の向上
- 車両の小型化による幹線道路以外の運行 → 利便性の向上
- 休日のデマンド運行により路線バスの交通空白時間を埋める → 利便性の向上
- デマンドエリアの拡大 → 利便性の向上

※オンデマンドとは、利用者から要求があった際に、その要求に応じてサービスを提供することを言います。

4. 主要施策、目標値、見直しに向けて

主要施策

- 効率的で利便性の高い路線網の形成
ア バス交通網の再編
イ 車両の検討
ウ 効率的な運営に向けた取り組み
- 地域の特性に応じた交通体系づくり
ア 地域の特性に応じた交通体系への見直し
- 地域内の公共交通機関相互の連携
ア 他交通機関等との連携等
- 新たな利用促進と公共交通利用への意識啓発
ア 利用促進およびサービス向上策の検討、実施
イ 公共交通利用の啓発

目標値

路線バス、岩沼デマンドタクシー及び岩沼AⅠバスの年間利用者数」とし、目標値は14万人/年（R12）とします。

見直しに向けて

利用者ニーズ、交通事業者の状況、財政状況、社会状況などの変化に対応するため、PDCAサイクルによるマネジメントにより実施施策を定期的に見直します。

5-1. 新たな市民バス路線網の考え方 (路線バス(普通便・急行便)・岩沼デマンドタクシー・岩沼A Iバス)

岩沼市民バス路線図(案)

平日

■大師線の概要
 ・朝と夕方の通勤通学に特化した急行バスを設置
 ・通学のフォローとして西小学校、西中学校周辺にバス停を設置

大師線
 (朝夕急行便/平日限定)
 ※平日のみの運行(6時~9時、16時~20時)

■駅東/相の原方面循環線
 (旧駅東・中央循環路線①)の概要
 ・市民意向により一部ルートの変更

■駅東/里の杜・藤浪方面循環線
 (旧駅東・中央循環路線②)の概要
 ・市民意向により一部ルートの変更と「スズキ記念病院」に新設バス停設置

岩沼A Iバス

■岩沼A Iバス
 ・乗降スポット(バス停留所)は、既存のバス停や公共施設、商業施設等を基本として設置

空港線
 (朝夕急行便/平日限定)
 ※平日のみの運行(6時~9時、16時~20時)

■空港線の概要
 ・朝と夕方の通勤通学に特化した急行バスを設置
 ・「玉浦食彩館」に朝は停車しない

岩沼デマンドタクシー

※土日祝日も運行



岩沼デマンドタクシー

※土日祝日も運行

■駅西/平等・三色吉方面循環線(旧東西循環線①)の概要
 ・市民意向により一部ルートの変更と「金蛇水神社」の他4箇所に新設バス停を設置

■駅西/平等・里の杜方面循環線(旧東西循環線②)の概要
 ・市民意向により一部ルートの変更と「イトーチェーン」、「スズキ記念病院」に新設バス停を設置

- 東1 駅東/相の原方面循環線
- 東2 駅東/里の杜・藤浪方面循環線
- 東3 駅東/吹上方面循環線
- 東4 駅東/里の杜・市役所方面循環線
- 西1 駅西/平等・三色吉方面循環線
- 西2 駅西/平等・里の杜方面循環線
- 東西 東西線(千年希望の丘~グリーンピア岩沼)

南長谷線 (朝夕急行便/平日限定)

※平日のみの運行(6時~9時、16時~20時)

■南長谷線の概要
 ・朝と夕方の通勤通学に特化した急行バスを設置
 ・通学のフォローとしてバス停「南小学校」「岩沼中学校前」を設置

■駅東/里の杜・市役所方面循環線
 (旧駅東・中央循環路線④)の概要
 ・市民意向により「スズキ記念病院」に新設バス停を設置

■駅東/吹上方面循環線
 (旧駅東・中央循環路線③)の概要
 ・市民意向により「いなり眼科前」に新設バス停を設置、バス停「二木」の位置を南側に移動

■東西線の概要
 ・市民意向により一部ルートの変更と「フレスコキクチ」、「玉浦食彩館」に新設バス停を設置
 ・「千年希望の丘」に路線を延伸

玉浦線 (朝夕急行便/平日限定)

※平日のみの運行(6時~9時、16時~20時)

■玉浦線の概要
 ・朝と夕方の通勤通学に特化した急行バスを設置
 ・「南浜中央病院」へ乗り入れ

路線記号凡例

- 普通便バス乗降区間
- 急行便運行区間
- バス停留所(普通便・A I)
- バス停留所(急行便)
- バス停留所(普通便・A I・急行便)
- バス停留所(普通便・デマンドタクシー)
- バス停留所(普通便・急行便・デマンドタクシー)
- 岩沼デマンドタクシー対象エリア
- 岩沼A Iバス対象エリア

運行する時間帯		6:00	8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00
路線バス	普通便	●	●	●	●	●	●	●	●
	急行便	●	●	●	●	●	●	●	●
岩沼A Iバス		●	●	●	●	●	●	●	●
岩沼デマンドタクシー		●	●	●	●	●	●	●	●

生活関連施設凡例

- ⚕ 医療施設
- 🏫 学校
- 🏪 商業施設
- 🏦 金融機関
- 📮 郵便局
- 🏪 コンビニ

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1を複製した。(承認番号 平成29東使、第7号)

5-2. 新たな市民バス路線網の考え方 (路線バス (普通便)・デマンドタクシー)

岩沼市民バス路線図 (案)

土日祝日

岩沼デマンドタクシー

岩沼デマンドタクシー

■ 駅西/平等・三色吉方面循環線 (旧東西循環線①) の概要
・市民意向により一部ルートの変更と「金蛇水神社」の他4箇所に新設バス停を設置

■ 駅西/平等・里の杜方面循環線 (旧東西循環線②) の概要
・市民意向により一部ルートの変更と「イトーチェン」、「スズキ記念病院」に新設バス停を設置

■ 駅東/相の原方面循環線 (旧駅東・中央循環路線①) の概要
・市民意向により一部ルートの変更

■ 駅東/里の杜・藤浪方面循環線 (旧駅東・中央循環路線②) の概要
・市民意向により一部ルートの変更と「スズキ記念病院」に新設バス停設置

■ 東西線の概要
・市民意向により一部ルートの変更と「フレスコキクチ」、「玉浦食彩館」に新設バス停を設置
・「千年希望の丘」に路線を延伸

■ 駅東/吹上方面循環線 (旧駅東・中央循環路線③) の概要
・市民意向により「いなり眼科前」に新設バス停を設置、バス停「二木」の位置を南側に移動

■ 駅東/里の杜・市役所方面循環線 (旧駅東・中央循環路線④) の概要
・市民意向により「スズキ記念病院」に新設バス停を設置

- 東1 駅東/相の原方面循環線
- 東2 駅東/里の杜・藤浪方面循環線
- 東3 駅東/吹上方面循環線
- 東4 駅東/里の杜・市役所方面循環線
- 西1 駅西/平等・三色吉方面循環線
- 西2 駅西/平等・里の杜方面循環線
- 東西 東西線 (千年希望の丘～グリーンピア岩沼)

路線記号凡例

- 普通便バス乗降区間
- バス停留所 (普通便)
- ※デマンドエリア内はデマンドタクシーも利用可能
- 岩沼デマンドタクシー対象エリア

運行する時間帯

時間帯	6:00	8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00
路線バス	■	■	■	■	■	■	■	■
岩沼デマンドタクシー	■	■	■	■	■	■	■	■

生活関連施設凡例

- ⊕ 医療施設
- ⊗ 学校
- 🏪 商業施設
- 🏦 金融機関
- 📮 郵便局
- 🏠 コンビニ

6. 岩沼市民バス運行体系（案）～高齢者にやさしいバス交通を目指します。～

ポイント

- 市民のニーズに対応し、新たな公共施設、商業施設、病院に新規バス停を設置します。
- これまでの路線を基本とし、新たなバス停や主要な施設に接続するためにルートの変更を行います。
- 利用者数の少ない路線を見直し、朝夕の通勤通学に特化した路線バス（急行便）を計画し、路線バスとスクールバス機能を分離します。
- 岩沼デマンドタクシーに加え、岩沼AⅠバスを展開することで、より効果的かつ効率的な運行とします。
- 主要道路以外の狭隘道路等への乗り入れや、利用者数に対応した車両の小型化を進めます。

主要施策

- 効率的で利便性の高い路線網の形成
 - ア バス交通網の再編
 - イ 車両の検討
 - ウ 効率的な運営に向けた取り組み
- 地域の特性に応じた交通体系づくり
 - ア 地域の特性に応じた交通体系への見直し
- 地域内の公共交通機関相互の連携
 - ア 他交通機関等との連携
- 新たな利用促進と公共交通利用への意識啓発
 - ア 利用促進およびサービス向上策の検討、実施
 - イ 公共交通利用の啓発

目標

評価指標は「路線バス、岩沼デマンドタクシー及び岩沼AⅠバスの年間利用者数」とし、目標値は14万人/年（R12）とします。

運賃、運行経費等

- 路線バスの運賃はこれまでと同様に、200円を基本とします。
- 岩沼デマンドタクシーと岩沼AⅠバスの運賃は、300円を基本とします。
- 路線数は7路線となります。
- 経費については、目安の基準を設けて、効率的な運行に努めます。
- 見直し開始時期は、令和6年度4月を予定します。

● 駅西/平等・三色吉方面循環線

- これまでの東西循環線①を基本に岩沼駅と西部エリアを結ぶ循環路線を運行します。
- 岩沼駅西側公共施設、商業施設、観光地等への接続の利便性を高めるとともに、運行頻度を高めることでバスの定時化を図ります。
- ※運行の目安：1循環約30分、1日8循環

● 駅西/平等・里の杜方面循環線

- これまでの東西循環線②を基本に西部エリアと岩沼駅東側を結ぶ東西の循環路線を運行し、東西の移動ニーズにも応えます。
- 岩沼駅を中心に時計回りに循環し、「市民会館」、「たけくま」、「平等団地」、「あさひ野二丁目」を経由します。
- ※運行の目安：1循環約45分、1日8循環

● 駅東/吹上方面循環線

- これまでの駅東・中央循環線③を基本に、岩沼駅東口を起点に南下し、竹駒神社や吹上方面を南北に結ぶ循環路線を運行します。
- 岩沼駅、病院、学校への接続の利便性を高めるとともに、運行頻度を高めることでバスの定時化を図ります。
- ※運行の目安：1循環約25分、1日7循環

● 駅東/里の杜・市役所方面循環線

- これまでの駅東・中央循環線④を基本に、岩沼駅を起点に岩沼駅東側の中央エリアを循環する路線を運行します。
- 岩沼駅、学校、商業施設や市民会館への接続の利便性を高めるとともに、運行頻度を高めることでバスの定時化を図ります。
- ※運行の目安：1循環約20分、1日7循環

● 急行便（大師線、南長谷線、空港線、玉浦線）

- （岩沼駅西口⇄大師方面、岩沼駅東口⇄南長谷方面、岩沼駅東口⇄空港方面、岩沼駅東口⇄早股・寺島方面）
- 現在運行している大師線、南長谷線、空港線、玉浦循環線に代わり、朝と夕方の通勤・通学時間帯において、急行便を運行します。
 - 各方面から岩沼駅間を往復し、定時性、運行頻度を確保するため、停車するバス停を選定し運行します。（フリー乗降区間は既存の通り）
 - ※原則停車しないバス停：岩沼AⅠバス運行エリア内のバス停、路線バス沿いのバス停
 - ※スクールバスのフォローとして、西中学校、西小学校、南小学校周辺にバス停を設置し停車する
 - 急行便は、土日祝日を運休とするため、代替として岩沼デマンドタクシーを運行します。
 - ※運行の目安：平日は朝2～4便、夕3～4便

岩沼市民バス路線図（案）



● 駅東/相の原方面循環線

- これまでの駅東・中央循環線①を基本に、岩沼駅を起点に北上し、梶橋方面を運行する循環路線です。
- 岩沼駅、学校、商業施設への接続の利便性を高めるとともに、運行頻度を高めることでバスの定時化を図ります。
- ※運行の目安：1循環約25分、1日7循環

● 駅東/里の杜・藤浪方面循環線

- これまでの駅東・中央循環線②を基本に、岩沼駅を起点に岩沼駅東側の中央エリアを運行する循環路線です。
- 岩沼駅、病院、学校、商業施設や市民会館への接続の利便性を高めるとともに運行頻度を高め、バスの定時化を図ります。
- ※運行の目安：1循環約30分、1日7循環

● 東西線

- これまでの東西線を基本に、東部エリアの「千年希望の丘」や玉浦西・恵み野地区、中央エリアの「市民会館」や「岩沼駅前」、西部エリア、「グリーンピア岩沼」を直線で結びます。
- グリーンピア岩沼への運行は、各路線で乗り入れを行わず、東西線に集約し、単純化による利便性の向上と効率化を図ります。
- ※運行の目安：往復約95分、1日8往復

● 岩沼デマンドタクシー

- これまでのデマンドエリアに、仙台国際空港・梶橋・玉浦・阿武隈方面を追加します。
- 土日祝日においてもデマンドタクシーを運行し、平日に運行する急行便の代替として対応します。
- ※運行の目安：平日8時～16時、土日祝日：8時～18時

● 岩沼AⅠバス

- 平日昼間の需要に対応した運行とするため、AI技術を活用したオンデマンドのバス運行計画を展開します。
- スマートフォンアプリや電話による予約を行い、他の乗客と乗り合わせをしながら目的地へ運行します。
- 実施に向け、事前に情報弱者へのフォローアップ活動を継続的にを行います。
- ※運行する時間帯： 平日9時～16時

岩沼AⅠバスとは？

- ルートや時刻表は存在せず、利用者の予約状況を基にAIが最適な道順を割り出し、他の利用者と乗り合いつつ目的地に向かう小型のバスです。
- 利用流れは以下の通りです。
 - スマートフォンアプリもしくは電話にて予約
 - 予約時に「乗り降りするバス停」「利用人数」「乗車希望時間」を伝え、予約した時間に指定したバス停へ移動
 - 乗車時、予約時に払い出される「予約番号」をドライバーに伝え、途中他の乗客と乗り合わせをしながら目的地へ運行
 - 降車の際に運賃を支払い終了
- 運賃は、一般300円、小中学生及び70歳以上150円、小学生未満及び障がい者は無料とし、支払い方法は現金とする。

見直しに向けて

利用者ニーズ、交通事業者の状況、財政状況、社会状況などの変化に対応するため、PDCAサイクルのマネジメントにより実施施策を定期的に見直します。